

2021

足利小山信用金庫

News Highlights

ニュースハイライト



足利小山信用金庫

# 2020年度 業績のご報告

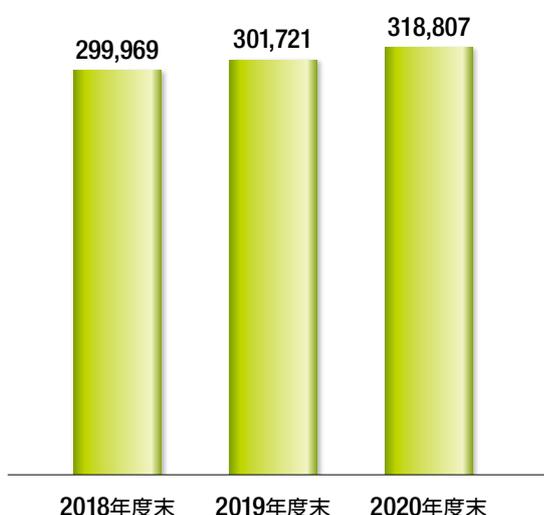
## 預金積金・貸出金の状況

2020年度末の預金積金残高は、事業者向けの資金繰り資金、持続化給付金および特別定額給付金などが滞留したほか、個人消費の抑制により、流動性預金を中心に前年度末より170億85百万円増加の3,188億7百万円となりました。

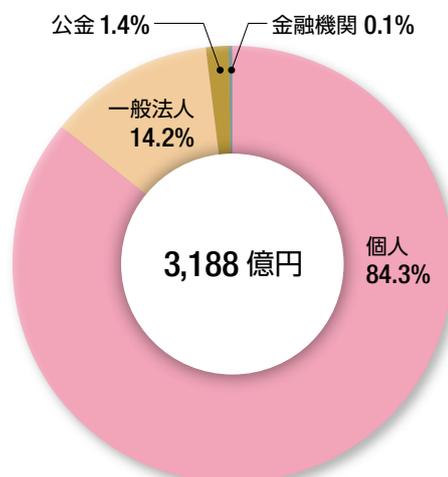
貸出金残高は、新型コロナウイルス感染症対策融資をはじめ、事業者の資金繰り支援に積極的に取り組んだ結果、前年度末より151億17百万円増加の1,533億60百万円となりました。

### ● 預金積金残高

(単位:百万円)

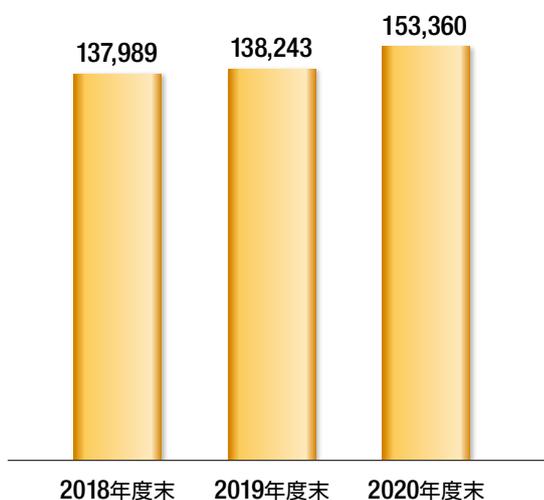


### ● 預金者別預金残高

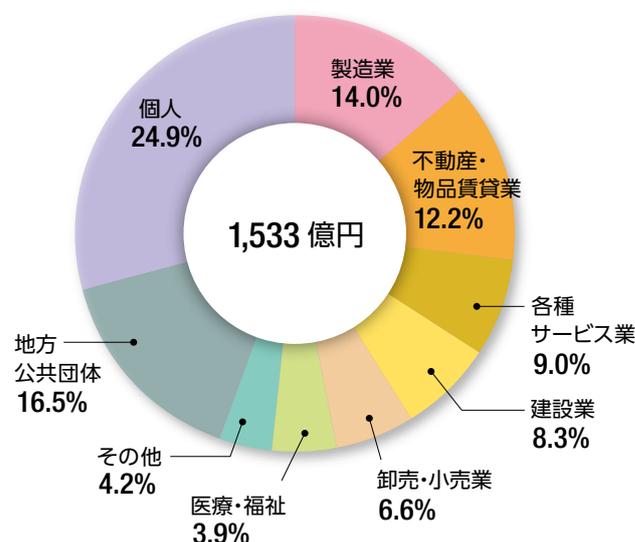


### ● 貸出金残高

(単位:百万円)

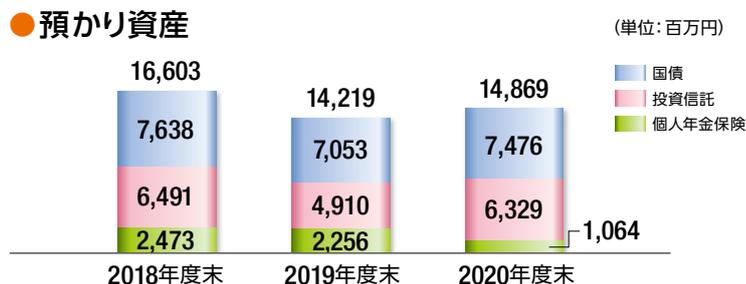


### ● 貸出金業種別残高



## 預かり資産の状況

2020年度末の預かり資産残高は、好調な株価に支えられたファンドの基準価額の上昇と、それに伴う投資マインドの高まりにより、前年度末より6億49百万円増加の148億69百万円となりました。



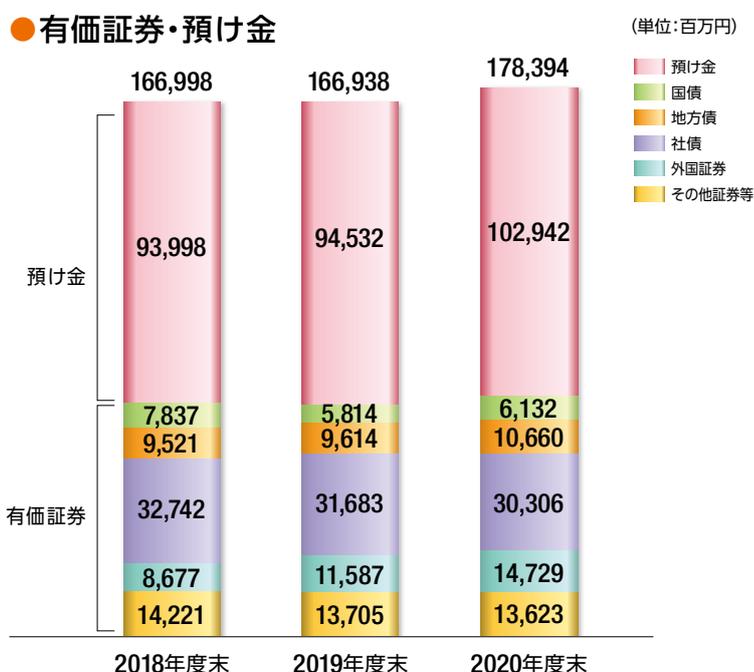
## 有価証券・預け金の状況

皆さまからお預かりした預金は、貸出金としての運用のほかに、有価証券や預け金としても運用しています。

有価証券は、安全性と流動性を最優先するという方針のもと、国内債券を中心に運用を行っています。2020年度末の残高は、前年度末より30億45百万円増加の754億51百万円となりました。

預け金は、主に全国の信用金庫の中央金融機関である信金中央金庫で運用しており、2020年度末の残高は前年度末より84億9百万円増加の1,029億42百万円となりました。信金中央金庫は総資産40兆円を超えるわが国有数の規模を有する金融機関であり、信用格付けもAA\*を取得しています。

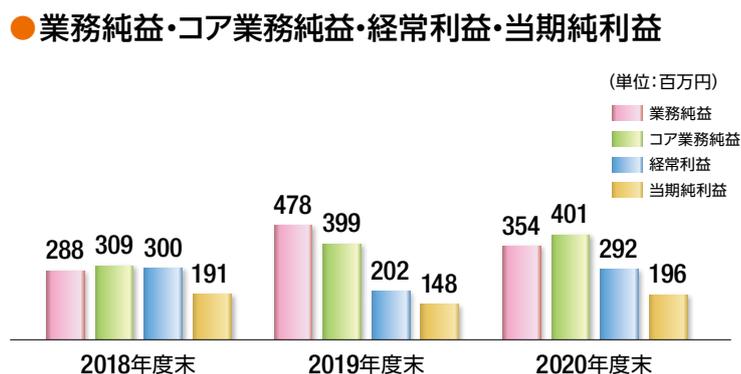
\*日本格付研究所(JCR)2021年3月末現在



## 損益の状況

収益状況は、長引くマイナス金利政策のもとで資金運用収益が減少し、経営環境は厳しい状況が続いていますが、資金運用力の強化および経営の効率化ならびに経費の節減に努めた結果、当期純利益は1億96百万円となりました。

なお、金融機関の本来業務の収益力を示すコア業務純益は4億1百万円となりました。



## 自己資本の状況

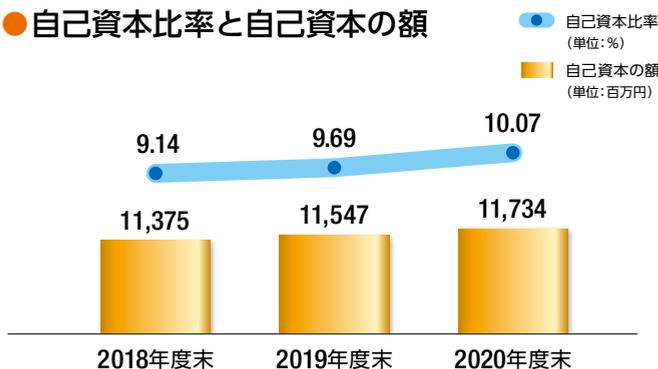
自己資本比率は、金融機関の健全性を示す重要な指標の一つとして用いられ、その比率が高いほど、経営がより健全であることを示しています。

2020年度末の自己資本比率は、前年度末比0.38ポ

イント上昇し10.07%となりました。引き続き、国内基準である4%を大きく上回る水準を維持しています。

また、自己資本の額は前年度末より1億87百万円増加し117億34百万円となりました。

### ● 自己資本比率と自己資本の額



(単位: 百万円, %)

	2018年度	2019年度	2020年度
自己資本の額	11,375	11,547	11,734
リスク・アセット	124,447	119,163	116,522
自己資本比率	9.14	9.69	10.07

## 不良債権の状況

2020年度は厳格な自己査定による不良債権の適切な償却・引当の実施と併せ、経営改善支援や延滞債権の回収促進を行った結果、金融再生法に基づく不良債権は前年度末より4億87百万円減少し、54億5百万円になりました。

なお、不良債権比率（総与信に占める不良債権の割合）は、前年度末より0.73ポイント低下し、3.51%となりました。

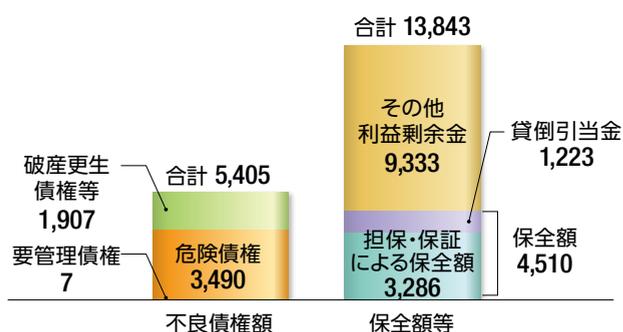
不良債権に対する保全状況は、担保や保証・貸

倒引当金等による保全額が45億10百万円となり、未保全額となる8億95百万円はその他利益剰余金93億33百万円によりカバーされていることから、不良債権に対する備えは万全です。

また、この不良債権は、担保処分による回収見込額、保証による回収が可能と認められる額や既に引き当てている貸倒引当金を控除する前の金額であり、全てが損失となるものではありません。

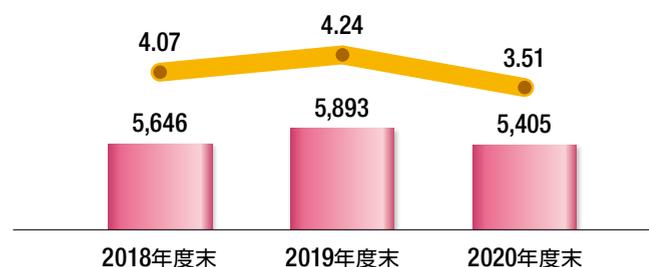
### ● 2020年度末の不良債権額と保全額

(単位: 百万円)



### ● 金融再生法に基づく不良債権比率と不良債権額

● 不良債権比率 (単位: %)  
■ 不良債権額 (単位: 百万円)



## 新型コロナウイルス感染症への対応

長引く新型コロナウイルス感染症の影響で売上減少など経営に支障が生じた事業者の皆さまへ、事業基盤安定のために無担保・無利子融資（ゼロゼロ融資）を中心とした新たな資金供給や貸出条件変更等、ニーズに適った資金繰り支援を積極的に行いました。引き続き、皆さまとの対話を通して、本業支援・経営改善支援等、実情に応じたきめ細かな取り組みを行ってまいります。

また、同感染症の影響により収入減少となった個人の皆さまには、住宅ローン等の貸出条件変更を行い、暮らしの安定と維持につながるよう努めました。

### 〈主な取り組み〉

■影響を受ける事業者向けに資金繰り等の相談窓口を設置し、各種融資制度および国や地方公共団体による給付金・助成金等、課題解決につながる情報を提供。

### ・2020年2月13日～

各営業店に「専用相談窓口」設置  
支店長および担当者がお客さまを訪問

### ・2020年3月14日～7月11日

ローンプラザ（足利 / 小山）に「休日相談窓口」設置

### ・2020年5月2日～6日

大型連休中に本店営業部と小山営業部に「休日相談窓口」を開設

■販路の非対面チャネルへのシフト需要に応え、信金中央金庫およびBASE株式会社と連携しセミナーを開催。取引先企業のネットショップ出店と販路開拓を支援。（2020年6月8日）

■当金庫提携先の株式会社エフアンドエムの専門家を講師に、各種コロナ支援策についての「新型コロナウイルス 中小企業支援策活用セミナー（WEBセミナー）」を開催。取引先85社が参加。（2020年6月23日）

## 地域密着型金融の推進

事業の継続と成長を確かなものとするため、取引先企業の状況やニーズを確認しながら、売上と事業の拡大に必要な各種支援を行っています。

### ◆ 経営者セミナーの開催

コロナ禍において中小事業者が取り組むべきことについて、各種給付金や助成金等を中心にアドバイスを行うセミナーをWEBで開催し、取引先85社が参加しました。（2020年6月23日）

### ◆ 補助金等の申請支援

コンサルティングプラザを中心に、取引先企業の課題解決支援、競争力強化や設備の更新等をサポートするための各種補助金等に関する相談や申請支援を積極的に行いました。2020年度は、取引先88社に支援を実施し、うち17社が採択されました。

### ◆ ビジネスマッチングの推進

例年の各種ビジネスマッチングイベントがコロナ禍の影響で中止となる中、当金庫は信用金庫の中央金融機関である信金中央金庫（以下「信金中金」）や地元の地方銀行等と連携し、ビジネスマッチングを推進しました。

### ● 信金中金「オンライン・ビジネスフェア」への参加企業の募集

信金中金が大手の国内外バイヤーを招聘し、食料品の取扱企業とWEB上で商談するイベントです。当金庫の取引先1社が参加しました。

### ● 信金中金「ビジネスマッチングプラス1」の紹介

信金中金と連携した首都圏有力バイヤーが企画するビジネスマッチングに当金庫の取引先3社がエントリーし、販路拡大に取り組んでいます。

### ● 「2021年度 信金中金優待カタログ」への掲載商品の募集

信金中金では、優先出資者向けの優待制度の一環として優待カタログを作成し、贈呈しています。同カタログに掲載する商品は全国から募集するもので、当金庫の取引先6社が商品を掲載しました。

### ● ものづくり企業展示・商談会2020

県内の製造企業160社を招いて2020年11月12日に開催され、当金庫の取引先6社が出展しました。



## 投信インターネットサービスのご案内

当金庫は、個人のお客さま向けに、インターネットを経由した投資信託サービスを取り扱っています。当サービスは、ご自宅のパソコンやスマートフォンから簡単に投資信託のご購入等ができる便利なサービスです。

なお、ご利用には、事前に当金庫窓口でのお申込みが必要となります。

### ポイント1

#### 自宅にしながら簡単お取引!

投資信託のご購入・解約などのお取引や保有ファンドの運用状況のご照会が、ご自宅のパソコンやスマートフォンでご利用できます。

### ポイント2

#### サービス利用は無料

サービスのご利用は無料です。

### ポイント3

#### 日中はもちろん、夜間や土・日・祝日もご利用可能

時間に制約されることなく、いつでもお取引ができます。

### ポイント4

#### お得

インターネットで投資信託をご購入の場合、購入時手数料を20%割引します。(店頭購入時と比べ)

※ただし、積立投信の購入分とノーロードファンドは除きます。

### ポイント5

#### ECO(エコ)

各種報告書の電子交付をお申込みの場合、報告書類等をパソコンで確認できます。



詳しくは各営業店窓口または得意先担当者にお気軽にお問い合わせください。

## 店舗のご案内

(2021年6月末現在)

店名	住所	電話	平日ATM営業時間
本店営業部	足利市井草町2407-1	0284 (21)8101	8:45~19:00
葉鹿支店	足利市葉鹿町1-24-4	0284 (62)0111	8:45~19:00
八幡支店	足利市八幡町519-6	0284 (71)1174	8:45~19:00
福居支店	足利市福居町624-3	0284 (71)1351	8:45~19:00
助戸支店	足利市芳町23-1	0284 (41)6121	8:45~19:00
富田支店 ■	足利市多田木町74-1	0284 (91)0429	8:45~19:00
南支店 ■	足利市八幡町1-2-6	0284 (72)8311	8:45~19:00
山前支店 ■	足利市鹿島町1109-1	0284 (62)7111	8:45~19:00
北支店 ■	足利市江川町1-17-15	0284 (44)1151	8:45~19:00
毛野支店 ■	足利市八柵町485-1	0284 (43)1100	8:45~19:00
邑楽支店 ■	邑楽郡邑楽町大字新中野123-36	0276 (88)7751	8:45~19:00
蕨川支店 ■	太田市台之郷町1458-1	0276 (22)8181	8:45~19:00
小俣支店 ■	足利市小俣町501-5	0284 (64)1211	8:45~19:00
大泉支店 ■	邑楽郡大泉町西小泉1-12-23	0276 (62)0121	8:45~19:00
小山営業部	小山市城山町1-3-27	0285 (23)2451	8:45~19:00
間々田支店	小山市大字間々田1179	0285 (45)1152	8:45~19:00
駅東支店 ■	小山市駅東通り2-38-3	0285 (24)4311	8:45~19:00
野木支店 ■	下都賀郡野木町大字丸林416-6	0280 (57)3411	8:45~19:00

店名	住所	電話	平日ATM営業時間
小金井支店 ■	下野市川中子3328-153	0285 (44)5522	8:45~19:00
城南支店	小山市東城南5-6-11	0285 (27)4511	8:45~19:00
城東支店	小山市城東6-10-10	0285 (24)6001	8:45~19:00
粟宮支店 ■	小山市大字粟宮746-2	0285 (21)3011	8:45~19:00
石橋支店 ■	下野市石橋235-5	0285 (53)1150	8:45~19:00
栃木卸センター支店 ■	栃木市樋ノ口町455-4	0282 (20)5551	8:45~19:00
ローンプラザ足利 ■	足利市今福町341-11	0284 (21)8142	—
ローンプラザ小山	小山市宮本町2-3-8	0285 (22)1512	—
コンサルティングプラザ足利 ■	足利市今福町341-11	0284 (21)1117	—
コンサルティングプラザ小山	小山市宮本町2-3-8	0285 (32)7103	—
今福出張所	：現金自動預入支払機コーナー		8:45~19:00
宮本町出張所	：現金自動預入支払機コーナー		8:45~19:00
東間々田出張所	：現金自動預入支払機コーナー		8:45~19:00
小山駅ビル出張所	：現金自動預入支払機コーナー		7:00~21:00 (土・日・祝9:00~21:00)
足利市役所第二共同出張所※	：現金自動支払機コーナー		9:00~19:00
足利商工会議所共同出張所※	：現金自動支払機コーナー		9:00~18:00
小山市役所共同出張所※	：現金自動支払機コーナー		8:45~18:00

※平日のみの営業となっています。

- 土・日・祝日のATM営業時間は原則として9:00~17:00となっています。
- ご利用日、時間によりATM利用手数料がかかります。
- 11:30~12:30の間は窓口休業としています。

## 足利小山信用金庫の概要

(2021年3月末現在)

本店所在地	〒326-0811 栃木県足利市井草町2407-1	預金残高	3,188億円	お問い合わせ先	足利小山信用金庫 経営企画部
店舗数	24本支店7出張所 (うち共同出張所3)	貸出金残高	1,533億円		TEL:0284-20-8000 FAX:0284-21-0576
		出資金	11億円		ホームページ <input type="text" value="足利小山"/> <input type="button" value="検索"/>
		会員数	25,573名		http://www.ashikagaoyamashinkin.co.jp/
		常勤役員数	277名		

本誌に掲載している計数は、原則として単位未満を切り捨てて表示していますので、合計が一致しない場合があります。

発行:2021年7月

UD FONT

見やすいユニバーサルデザイン  
フォントを採用しています。



本誌は、FSC®認証紙を使用し、  
環境に配慮した植物油インキを使用しています。